

	シンガポール海外研修
1 報告者	山内裕介
2 日時	10月4日(火)～10月8日(土)
3 場所	シンガポール
4 参加者	2年生 196名
5 講師等	JETRO シンガポールセンター職員 NEWATER 職員 マリーナバラーヂ職員 SEAAQUARIUM 職員 USS(ユニバーサルスタジオシンガポール)職員
6 目的	<p>○ 自主自立の実現を図り、国際社会の様々な課題を解決し、社会の発展に寄与する人材を育成する。</p> <p>○ 海外でのフィールドワークを通じて、論理的な思考力・コミュニケーション能力・幅広い教養を育む。</p> <p>○ 海外でのキャリアイメージを拡大させ、将来の夢を大きく育てる。</p> <p>○ 複合多民族国家シンガポールに赴き、これからの社会が求めるグローバル人材としての必要な文化的多様性を理解する。</p>
7 内容	<p>10月4日(第1日目)</p> <p>【シンガポール航空組】</p> <p>○羽田空港 →チャンギ国際空港(シンガポール)</p> <p>○市内見学(1・4・5組) ラッフルズ上陸場所 →マーライオン付近散策(クラス写真)</p> <p>○夕食(中華料理)</p> <p>○夜景観賞(マリーナバラーヂ)</p>



10月5日(第2日目)

○JETRO 研修

会場：日本人会 オーディトリウム (ホール)

- ・「シンガポールの経済・社会の概況について」講義・質疑応答
- ・「東南アジア諸国に対する神奈川県のパRについて」講義・質疑応答

○昼食 (チキンライス)

○NUS (シンガポール国立大学) 見学

○市内見学 (2・3組)

ラッフルズ上陸場所

→マーライオン付近散策 (クラス写真)

○マリーナバレージ見学 (2・3組)

英語でのガイドツアーを通して、シンガポールの水問題への取り組みを学ぶ。

○NEWATER 見学(1・4・5組)

英語でのガイドツアーを通して、シンガポールの水問題への取り組みを学ぶ。

○夕食 (スチームボート)

○オプションツアー

以下の2つのツアーから選択。

- ・シンガポール動物園のナイトサファリ
- ・シンガポールフライヤーやマリーナベイサンズの夜景観賞



10月6日(第3日目)

○市内でのフィールドワーク

・5人のグループに一人ずつ現地の学生ガイドがつき、市内を回る班別自主行動で、現地でのフィールドワークを行った。これまで東南アジアの課題を解決するビジネスアイデアについて、これまで探究してきたことを深めるために実地調査を行った。



10月7日(第4日目)

○RWS バックヤードツアー

以下の2つから選択し、バックヤードツアーに参加することを通して、シンガポールの観光産業について知見を広げる。

- ・SEA AQUARIUM
- ・USS(ユニバーサルスタジオシンガポール)

○セントーサ島見学

○夕食(中華料理)



10月8日(第5日目)

○チャンギ国際空港 → 羽田空港(帰国)